

## 平成28年度 コニカミノルタ画像科学奨励賞応募要領

公益財団法人コニカミノルタ科学技術振興財団

コニカミノルタ科学技術振興財団では、「光と画像領域でのイノベーション創出」を基本テーマに、コニカミノルタ画像科学奨励賞の一般公募を行います。

基本テーマの趣旨：光は粒子と波動の二つの性質を持ち、太陽電池で代表されるエネルギー的側面と光通信の様な情報伝達の側面を有します。研究分野は、光化学、光学を代表として、医学分野や環境分野等幅広い分野が関連します。また、画像領域では、ネットワーク化・クラウド化が進展し、大容量の情報伝達と高速の画像処理技術が融合し、新たな研究領域を形成しています。関連分野は、画像科学、情報科学、細胞分野等のバイオ関連と非常にすそ野が拡大しています。これら両分野でのイノベーション創出に挑戦する研究を期待しています。

## 【対象】

## (1)対象となる研究分野

近年の信号処理技術の発展に伴い、画像領域は大容量の情報伝達手段や高速画像処理と融合し大きく変化しています。また、画像領域の材料・デバイスはナノテク領域へ拡大し、医学分野では、ライフサイエンス領域まで展開されています。光の領域では、光は通信の役割だけでなく、微弱信号の検出や環境・エネルギー分野で多大な貢献をしています。これら様々な研究分野における光及び画像技術の応用や斬新な発想による挑戦的な研究のご応募をお待ちしております。

なお、以下の3分野に分けてテーマを募集します。

- ①光と画像に関する材料及びデバイスの研究
- ②光と画像に関するシステム及びソフトウェアの研究
- ③光と画像に関するその他の先端的な研究

## (2)応募資格

日本の大学、国公立及び民間公益研究機関に所属する研究者で、個人またはグループを応募資格とします。但し、年齢は40才以下（平成28年9月30日現在、グループは代表者）とします。

## 【概要】

## (1)奨励賞及び副賞

- |           |      |           |
|-----------|------|-----------|
| ・奨励賞（優秀賞） | 3件程度 | 副賞1件100万円 |
| ・奨励賞      | 9件程度 | 副賞1件50万円  |

## (2)研究報告

奨励賞を受けられた方には1年後「研究経過報告書」を提出して頂きます。

## 【選考委員会及び選考基準等】

## (1)選考委員会

三宅 洋一 千葉大学名誉教授を委員長とする「選考委員会」で厳正に選考します。

## (2)選考基準

「発想の独創性」「計画の具体性」「波及効果」「実現性・実用性」の4項目で評価します。

この中で、「発想の独創性」を最も重視します。

## 【応募手続】

(1)申請書 当財団ホームページ <http://konicaminolta.jp/pr/foundation/> より申請書のフォーマットをダウンロードしてご利用ください。

(2)応募 上記ホームページよりエントリーのうえ、平成28年9月30日までに申請書をご郵送ください。

(3)結果通知 平成29年1月以降

## (4)注意事項

1. 申請書はご請求がない限り返却致しませんのでご了承下さい。（他資料添付は不要）
2. 受賞された研究についての学会発表（論文、口頭）の際は本助成を受けた旨を明記して下さい。
3. 入選者の氏名や研究テーマを当財団ホームページで公表します。また、新聞、雑誌、インターネットなどで掲載される場合もございます。

## 【財団事務局／申請書送付先】

〒100-7015 東京都千代田区丸の内2-7-2 コニカミノルタ株式会社内  
公益財団法人コニカミノルタ科学技術振興財団 事務局 Tel (03)6250-2120